

高齢者の交通事故が多発しています。警察庁がまとめた今年1月から4月末までの交通死亡事故の発生状況によると、65歳以上の死者数は666人で、全死者数1324人の50・3%を占

めました。死者が次いで多

高齢者の犠牲者半数

い年代は50歳代の144人、40歳代の119人でした。高齢者が死亡事故に遭った時の状態で最も多かったのは歩行中で、自動車乗車中、自転車乗車中が続きます。

いつも通っている道だから大丈夫、道幅が狭いから信号無視くらい、と思つていませんか。その油断が事故を招きます。特に信号無視は死亡事故に直結する危険行為ですから

絶対にやめましょう。また、夕暮れから夜間に外

出する時は、明るい色の服装や反射材を身につけることも有効です。交差点では、車や自転車の動きに十分注意しましょう。

交通安全三原則